

The logo for EDION REPORT. 'EDION' is in blue with a stylized orange 'i' and 'O'. 'REPORT' is in blue. Below 'EDION' is the Japanese text 'エディオン' in blue.

EDION **REPORT**
エディオン

第12期 中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日

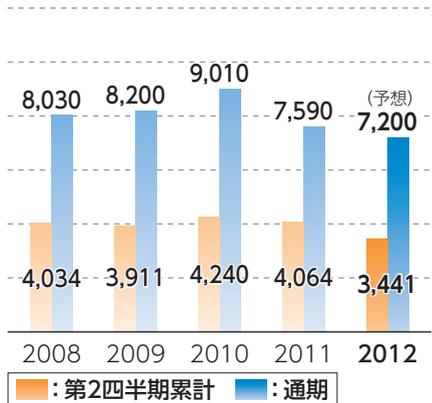


代表取締役会長兼社長 久保 允希

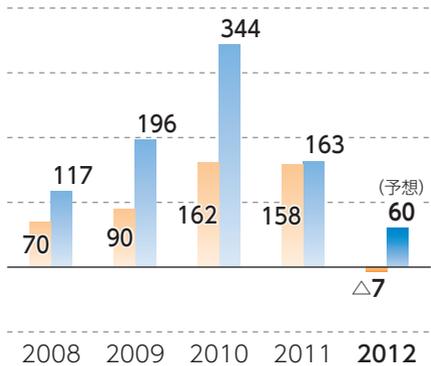
上期のポイント

- 地デジ特需の反動が想定以上に大きく、業績が落ち込みました。
- 設立10周年を機にストアブランドを統一しました。

● 売上高 (単位：億円)



● 経常利益 (単位：億円)



● 四半期(当期)純利益 (単位：億円)



Q 上期の業績についてお聞かせ下さい。

A 地デジ特需の反動が想定以上に大きく、赤字となりました。

上期は、前年の地上デジタル放送切替に伴うテレビやレコーダーの買替需要の反動減が当社の想定以上に大きく、売上高が3,441億円（前期比84.7%）と前年を下回る結果となりました。また、今回、これまで各地域で展開していた「デオデオ」「エイデン」「ミドリ」「イシマル」の各ストアブランドを、10月に「エディオン」に統一しました。それに伴って大規模なテレビCMやチラシ配布によるセールを実施したことにより、8月・9月については売上が前年を上回って推移しましたが、セール実施に伴う広告宣伝費用や、店舗の看板や外装などの変更に伴う改装費用が発生したことにより販売管理費が904億円（前期比100.6%）と増加いたしました。その結果、経常損失7億円、四半期純損失11億円となりました。

Q スストアブランド統一の目的についてお聞かせ下さい。

A お客様満足の向上を目指しストアブランドを統一しました。

設立10周年を機に、お客様に対する利便性の向上、サービスの質の向上、社員の意識の向上を目的として、ストアブランドを統一することとしました。当社は2002年の設立以来、仕入統合、財務統合、システム統合など段階的に統合を進め、今期は物流および人事制度の統合を行いました。段階的に進めることで、全社員が経営理念を共有できる土壌を作ることができました。今回のストアブランド統一はその集大成となります。

会社としては、既に一本化していましたが、地域ごとに異なるストアブランドで運営していたため、「デオデオ」、「エイデン」、「ミドリ」、「イシマル」は、エディオンが各地で展開するストアブランドであることをご存じないお客様も多く、引越しや就職・単身赴任などで住まいが変わった場合にご不便をおかけしていました。ストアブランドを統一することで、そうしたお客様にも、全国の「エディオン」で今までと同じサービスを受けることができるという安心感を持っていただけます。また各ブランドが培ってきたサービスを全店に展開することでサービス全体の質を高めてまいります。そのほか、社員一人ひとりの意識が一つになることで、一体感を持ってお客様満足の向上を目指してまいります。

Q 今後の取り組みについてお聞かせ下さい。

A エコ・リビングソーラー事業など成長分野に注力してまいります。

当社で近年、力を入れて取り組んでいる太陽光発電システムやリフォームなどのエコ・リビングソーラー事業は、前期売上高が約300億円となり、大手ハウスメーカーに肩を並べる規模まで成長しました。そのほか上期より新たに「エディスマ・エネルギー管理システム」のサービスを開始いたしました。当社が独自に開発したこのシステムは、ビルやご家庭の消費電力をパソコンやスマートフォンなどから確認できると同時に、太陽光発電システムとの連携や、電力使用状況に基づいた機器制御もできます。一般社団法人環境共創イニシアチブの補助金認定を受けており、お客様の省エネを支援できるサービスとして、展開を強化してまいります。エネルギーへの意識の高まりや既存住宅の老朽化などにより、これらの分野はさらなる需要拡大が見込めるものと考えており、今後の成長の柱として取り組んでまいります。

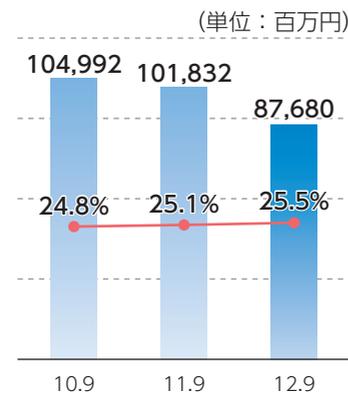
連結損益計算書のポイント

(単位：百万円)

	前第2四半期累計	構成比	当第2四半期累計	構成比
売上高	406,422	100.0%	344,104	100.0%
売上原価	304,589	74.9%	256,423	74.5%
売上総利益	101,832	25.1%	87,680	25.5%
販売費及び一般管理費	89,854	22.1%	90,424	26.3%
営業利益	11,977	2.9%	△ 2,743	△ 0.8%
営業外収益	4,895	1.2%	2,866	0.8%
営業外費用	1,019	0.3%	830	0.2%
経常利益	15,853	3.9%	△ 707	△ 0.2%
四半期純利益	10,954	2.7%	△ 1,141	△ 0.3%

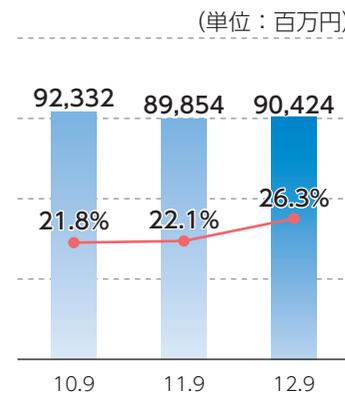
● 売上総利益

売上総利益率は25.5%となり、前年同期から0.4%改善しました。これは、主に利益率の低いテレビの売上構成比が減少したことによるものです。一方で売上総利益額では、売上が前年同期より623億円減少したことに伴い、141億円減少し、876億円となりました。



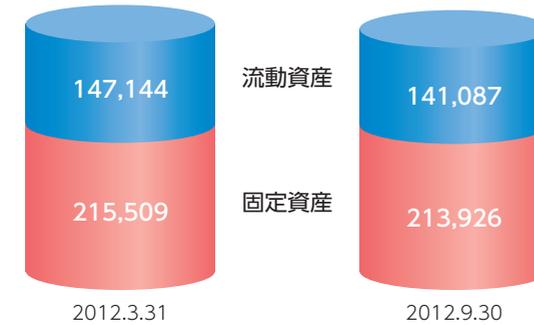
● 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費につきましては、ストアブランド統一に伴う大規模なセールの実施による広告宣伝費用や、店舗の看板や外装などの変更に伴う改装費用が発生したことにより前年同期より5億円増加し、904億円となりました。



連結貸借対照表のポイント

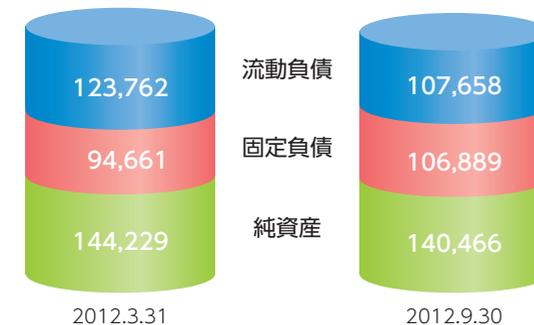
資産の部 (単位：百万円)



ポイント

総資産は、前連結会計年度末と比較し76億40百万円減少し、3,550億13百万円となりました。これは受取手形及び売掛金の減少等による流動資産の減少が60億56百万円あったこと、無形固定資産の減少等による固定資産の減少が15億83百万円あったこと等によるものであります。

負債・純資産の部 (単位：百万円)



ポイント

負債は、前連結会計年度末と比較し38億76百万円減少し、2,145億47百万円となりました。これは短期借入金の減少等による流動負債の減少が161億4百万円あったこと、長期借入金の増加等による固定負債の増加が122億27百万円あったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し37億63百万円減少し、1,404億66百万円となりました。これは11億41百万円の四半期純損失となったこと、自己株式の取得が7億15百万円あったこと等によるものであります。

トピックス

ロンドンオリンピックに当社の選手が出場しました。

当社所属の菊地栄樹選手（アーチェリー競技）と木村文子選手（陸上競技）が2012年7月27日から8月12日までイギリスのロンドンで開催された第30回オリンピック競技大会（ロンドンオリンピック2012）に日本代表選手として出場いたしました。

両選手とも初のオリンピック出場となり、当社アーチェリー部としては4人目の、女子陸上競技部としては創部以来初のオリンピック選手となりました。



菊地選手



木村選手

※写真は国内大会等での模様

トピックス

広島で個人投資家向け会社説明会を開催しました。

2012年10月5日に野村証券広島支店のホールにて、個人投資家向けの会社説明会を開催いたしました。当日は会場が満員となる154名もの投資家の皆さまにご来場いただき、当社常務取締役 麻田祐司とIR部長 村上栄一より、当社の概要と戦略についてご説明させていただきました。今後も投資家の皆さまに当社に対するご理解を深めていただくために、各地において、毎年数回の説明会を実施してまいりたいと考えております。



会社概況

(2012年9月30日現在)

- 会社名 株式会社エディオン
- 事業内容 家庭電化製品等の販売
- 設立日 2002年3月29日
- 資本金 101億74百万円
- 本店所在地 広島市中区紙屋町二丁目1番18号
- 本社事務所 大阪市北区堂島一丁目5番17号
- 上場取引所 東京、名古屋取引所 各市場第一部
- 正社員数 8,437名（単体） 9,756名（連結）

株主メモ

- 決算日 毎年3月31日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-094-777（通話料無料）
- ホームページ <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

株式の状況

(2012年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 300,000,000 株
- 発行済株式総数 105,665,636 株
- 株主数 25,071 名

取締役・監査役

(2012年10月1日現在)

- 取締役

代表取締役会長兼社長	久保 允 誉	
代表取締役副会長	岡嶋 昇 一	(株)エディオンコミュニケーションズ代表取締役社長
取締役副会長	友則 和 寿	(株)サンキュー代表取締役会長
常務取締役	加藤 徳 寿	営業本部長 兼 商品統括部長
常務取締役	船守 精 一	マーケティング本部長
常務取締役	麻田 祐 司	管理本部長 兼 財務経理統括部長
常務取締役	山崎 徳 雄	経営企画本部長 兼 経営企画部長 兼 広報部長
取締役	湯山 隆 司	店舗開発本部長
- 監査役

常勤監査役	梅原 正 幸
監査役	佐々木 正 弘
社外監査役	異相 武 憲
社外監査役	沖中 隆 志

株主優待

当社では多くの皆さまに株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。

対象は100株以上保有の株主様

対象となる株主様は、毎年3月31日現在の(株)エディオンの株主名簿に記録された100株以上保有の株主様です。保有株数に応じて、15枚から250枚の優待券(1枚200円)を贈呈いたします。

※優待内容は予告なく変更となる場合がございます。

優待券はエディオングループ全店でご利用いただけます

(株)エディオン(エディオン)、(株)サンキュー(100満ポルト)の各店舗(フランチャイズ店舗を含む)、およびインターネットショッピング(エディオン・ネットショップ <http://www.edion.com/>)でお買い物の際、お買い上げ金額2,000円(税込)ごとに優待券1枚をご利用いただけます。

- 優待券発送時期/ 毎年6月の定時株主総会終了後に発送しております。
- ご利用期限/ 7月1日から翌年6月30日までの1年間です。



エディオンの選べる2つのカード



パワーアップ!



会員サービス利用料
年間1,029円(税込)

エディオンカード

特典
比較
一覧表

新登場



無料

あんしん保証カード

パワーアップ!

家電品・パソコンを5年・10年保証!

10年保証対象

ご購入商品単価10万円(税込)以上の
エアコン・冷蔵庫が対象。

5年保証対象

ご購入商品単価5,250円(税込)以上の
当社指定家電品100品種以上が対象。

保証対象

100
品種以上

●1年以上のメーカー保証付の当社指定商品が対象です。●一部商品は、保証の対象外となる場合がございます。●パソコンは当社指定のオリジナルパソコンが保証対象となります。●工事費や取付用品代は、ご購入商品単価には含まれません。

当店で

修理保証
特典

当社指定家電品を3年・5年・10年保証!

10年保証対象

ご購入商品単価10万円(税込)以上の
エアコン・冷蔵庫が対象。

5年保証対象

ご購入商品単価5万円(税込)以上の
当社指定家電品21品種が対象。

3年保証対象

ご購入商品単価3万円(税込)以上の
当社指定家電品21品種が対象。

保証対象

21
品種

●1年以上のメーカー保証付の当社指定商品が対象です。●一部商品は、保証の対象外となる場合がございます。●ハードディスク、リモコンの故障は保証の対象外となります。●工事費や取付用品代は、ご購入商品単価には含まれません。

当店で

当店
ポイント
特典

パワーアップ!

現金でもエディオンカードのお支払いでも*1

家電品・パソコン

お支払い100円(税別)につき
1ポイント進呈

消耗品、パソコンサプライ、
各種アクセサリなどで!

お支払い100円(税別)につき
3ポイント進呈

テレビゲームソフト(新品)、
映像・音楽ソフトで!

お支払い100円(税別)につき
5ポイント進呈

ポイント
有効期間
2年

現金でのお支払いのみ*1

家電品・パソコン

ポイントの進呈は
ございません。

消耗品、パソコンサプライ、
各種アクセサリなどで!

お支払い100円(税別)につき
3ポイント進呈

テレビゲームソフト(新品)、
映像・音楽ソフトで!

お支払い100円(税別)につき
5ポイント進呈

ポイント
有効期間
1年

他店で

他店
ポイント
特典

◎JCB・マスターカード・オリコ加盟店での
ショッピングやお支払い



1ポイント進呈

◎お手持ちのエディオンカードと同じマークのあるお店で
ご利用できます。お支払い100円(税込)ごとに

◎携帯電話料金や電気料金等の口座引き落とし
お支払い100円(税込)ごとに

1ポイント進呈

◎エディオンカード優待加盟店での
ショッピングでカードご利用金額に対して **最大10.5倍ポイント進呈**

*最大10.5倍ポイントは、オリコ発行エディオンカードの指定優待加盟店が対象です。

◎会員様だけの「特別低金利クレジット」

クレジット特典

◎会員様用のETCカードや奥様専用の配偶者カードをご用意

その他

クレジット機能はございません

*1:各カード共に、当社指定電子マネー、当社ギフトカードの支払いでもポイントが貯まります。あんしん保証カードの場合、クレジットでのお支払いはポイント特典の対象外です。

株式会社エディオン <http://www.edion.com>

■本社事務所 〒530-0003 大阪市北区堂島一丁目5番17号
TEL: 06-6440-8711(代) FAX: 06-6440-8740